



Rotary: Making a Difference

2017～2018 年度
第 27 卷 28 号
2018 年 3 月 1 日

● クラブテーマ ●
クラブを変化させよう

■■ 本日のプログラム ■■
■ クラブフォーラム⑤ 青少年奉仕 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1266 例会 会長挨拶◆◆

今月は「水と衛生」月間です。ロータリーでは、地域社会における安全な水の公平な提供、衛生設備や衛生状況の改善、持続可能な水設備と衛生設備の設置、資金調達、維持管理を地域住民が行っていくための能力向上、安全な水と衛生の重要性について、地域住民の認識を高めるためのプログラム支援、水と衛生に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間としました。

日本には、「湯水の如く」という言葉があります。水が豊富にあることの形容ですが、地球上の水の現状は、14億立方キロメートルの97.5%は海水2.5%が淡水です。その内1.76%が氷河、0.76%が地下水、0.01%が河川湖沼です。

日本は国土の66%が森林で、そこに世界で3位という年間1,700mm以上の降水量ありますから、過去には水資源に困窮することはありませんでしたが、近年人口増加や異常気象に伴い水不足の期間が発生する様になりました。それでも、まだまだ豊富な水資源の恩恵にあずかっています。

一方世界では、衛生的なトイレや水設備が利用できない人が25億人います。衛生設備や安全な水の欠如が原因となり、毎日1,400人の子供が命を落としています。また、アフリカの僻地に住む女性たちの中には毎日6時間かけて水を汲みに行かなければならない人々があります。きれいな飲み水が利用できない人は、7億4,800万人います。

国連は1992年に3月22日を「世界水の日」に定め様々なプログラムを実施しています。ロータリーもグローバル補助金を利用して、「人類に最も重要な水資源の確保と汚染されない飲料水の提供プログラ

ムの実践」さらには「人類の将来に重要な衛生の向上」のため、地域に合わせたトイレの供給プログラムを実施することで、「水と衛生」に関わる様々な問題解決に向かって「奉仕の実践」を積み上げるよう推奨しています。

ポール・ハリスの名言に「奉仕の真の精神は、世界を救済することができます」があります。当クラブも会員増強が叶い、実践できるようになればと思います。

3月のプログラム

1267回 12:30 3月8日(木)	ニューウェルサンピア沼津 少年サッカー大会報告 青少年奉仕 理事会⑩
1268回 18:30 3月12日(月)	翠泉閣 沼津柿田川RC 2クラブ合同例会 クラブ管理運営 移動例会 曜日変更
3月22日(木)	祝日週休会
1269回 12:30 3月29日(木)	ニューウェルサンピア沼津 IAC活動報告 青少年奉仕 松本先生 PETS報告 次期会長・幹事

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28 名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1266 回	27 名	22 名	-	81.48%
1264 回	28 名	25 名	2 名	96.43%

●欠席者 (5 名)

井上武雄、成田みちよ、鶴田龍聖、内田逸美、渡邊勝也

●他クラブへの出席者

上野祥行 (2/27 沼津北RC)

会 長	宮島賢次	幹 事	山本宜司
広報委員長	成田みちよ	編 集 者	颯川ゆう子

●スマイル報告

1. 芹澤和子：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 山田和典：誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 植松 正：入会記念日のお祝いありがとうございます。
4. 名古屋良輔：2月も100キロ走り、36ヶ月連続目標達成しました。
5. 穎川ゆう子：C.Mテーブル会残金です。
6. 杉山真一：A.Eテーブル会残金です。



青少年奉仕委員長 久松 但君

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津RC

3月02日(金)→2月25日(日) 静岡第3分区IMに振替
*MU受付 11:30-12:30 沼津リバーサイドホテルにて

②富士山吉原RC

3月08日(木) 例会場・時間変更
MUは、ホワイトパレス11:30-12:30

2. 連絡事項

①次回は理事会がありますので、理事の方は出席又協議資料の提出をお願いします。

②ガバナー事務所より、3月のロータリーレートは、1ドル=108円です。

③過日IMにおける台湾大地震の報告が届きました。

2月25日 静岡第3分区IMにて、計195,418円
富士宮ロータリークラブ 計316,582円
合計510,000円

以上を3月1日、日台ロータリー親善会議・林士珍様にお届けします。皆様の善意に心より感謝申し上げます。

加藤学園インターアクトクラブについて、フォーラムを行った。

最初に、委員長より現状の活動内容について説明があった。

今年度は7月の年次大会には参加したが、11月の指導者講習会には学校の行事等のため参加できなかった。

この後、テーブルごとに意見を求めたところ、以下のような意見があった。

1. RCの担当が1年ごとに変わると、引継ぎ等が出来ないのでは3年間固定することも考えてはどうか。
2. 顧問の先生の意識を変えないといけないので、IACの例会について指導できないか。
3. RC側も、IACのことをよくわかっていないので、勉強会をひらいてはどうか。
4. 他のIACとのかかわりを増やすなど、RCを通じて合同での活動を増やすことも考えてはどうか。
5. IACの活動報告について、簡単な報告書を作成して報告できないか。
6. IACにも要覧があるが、学校も理解していない状況である。本来月2回の例会が必要であるが、実施されていない。
7. 学校としては例会という形ではないが、例会以外にも活動を行っているので月2回は実施しているという認識である。

青少年奉仕委員会クラブフォーラム



会長 宮島 賢次 君

以上から、勉強会については、今後検討する。
また、他クラブとの交流は、沼津の他クラブの状況を調べたうえで検討することとした。





Rotary: Making a Difference

2017～2018 年度
第 27 卷 29 号
2018 年 3 月 8 日

● クラブテーマ ●
クラブを変化させよう

■■■ 本日のプログラム ■■■
■ 少年サッカー大会報告 青少年奉仕 理事会⑩ ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1267 例会 会長挨拶◆◆

月は違いますが、職業奉仕について職業奉仕と社会奉仕をどのように区別するのかを、分かりやすくした文献がありましたので、ご紹介致します。

「自分の職業を通して社会に奉仕するのが職業奉仕である」という言葉があります。この言葉では何方が優先するのか区別が難しいです。区別するのは、「受益者が誰であるか」ということです。奉仕活動によって、受益者が自分以外の地域の人々、もしくは地域社会の場合は「社会奉仕」でありましょう。奉仕活動によって、受益者が自分自身の場合は「職業奉仕」でありましょう。

実例でお話すると、あるRCの動物病院を営んでいる会員は、公立幼稚園の砂場における「蟻虫検査」の奉仕活動を行いました。砂場というのは非常に不衛生なところで、野良猫や野良犬が糞をします。その中には蟻虫が混じっていることがあり、園児に感染してしまうことがあるそうです。そこで蟻虫検査をすることにより、安全な砂場で園児が遊べるよう、園児の健康管理を目的に行いました。

この奉仕活動において受益者は誰であるか？自分以外の人々としての受益者は幼稚園児であり、その親です。そして地域社会としては幼稚園であり、教育委員会です。この意味からいうとこの奉仕活動は社会奉仕になります。

次に、この奉仕活動において、自分自身が受益者になるのはどういう場合でしょうか。それは園児の親や幼稚園、教育委員会がこの会員に対して、自分の職業を通して子供たちの健康管理というものを考えて行ったこの検査は、園児の親や幼稚園は会員に対し、尊敬の念を持つに違いありません。それと同時に会員は、信用と信頼を自身が得ます。これはお金で得られるものではありません。これがロータリーの「職業奉仕」です。

社会奉仕と職業奉仕は、一対のものであると考えても良いのではないのでしょうか。これが「最も多く奉仕する者、最も多く報われる」なのだと思います。

3月のプログラム

1268回 18:30	翠泉閣 沼津柿田川RC
3月12日(月)	2クラブ合同例会 クラブ管理運営 移動例会 曜日変更
3月22日(木)	祝日週休会
1269回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
3月29日(木)	IAC活動報告 青少年奉仕 松本先生 PETS報告 次期会長・幹事

4月のプログラム

1270回 17:00	隅田川 花見例会 クラブ管理運営 移動例会 曜日変更
1271回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム⑥ 次年度に向けて 理事会⑩
1272回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 地区 4月19日(木) 研修・協議会報告 登録参加者
1273回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 4月26日(木) 外部卓話 クラブ管理運営

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28 名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1267 回	28 名	25 名	-	89.29%
1265 回	28 名	21 名	2 名	85.19%

●ゲスト

窪田博文様：沼津サッカー協会少年委員長

●欠席者(3名)

神尾栄一、鶴田龍聖、内田逸美

会 長	宮島賢次	幹 事	山本宜司
広報委員長	成田みちよ	編 集 者	颯川ゆう子

●他クラブへの出席者

内田逸美(3/2 沼津RC) 鈴木和憲、芹澤和子(3/3 地区補助金セミナー) 鶴田龍聖(3/5 伊豆中央RC)

●スマイル報告

1. 鈴木和憲：入会記念日のお祝いありがとうございます。
2. 久松 但：窪田様、本日は、宜しくお願ひします。
3. 鈴木良則：名古屋先生、今朝は、お気遣いいただきありがとうございます。
4. 本村文一、5. 芹澤和子、6. 下原満知子：所用につき、早退させていただきます。



沼津サッカー協会少年委員長 窪田博文様

少年委員長になって14年目になります。沼津西ロータリークラブ様に後援頂いて、3年目となりました。いつも有難うございます。

3月4日に愛鷹多目的競技場の会議室にて、29年度の表彰式を実施しました。一覧表を見て頂くと、最近では、クラブチームが多くなったことがわかります。あかつきFC、エクセルシオールFC、ファクトSC、アスルクラロ沼津U12はクラブチームです。現在、沼津に登録されているチームは19チームですが、来年度はビビッド・ブルーというクラブチームが加わり20チームになります。しかし、U11の片浜クラブSSSやU12のドリームSSS、今沢SSSなどは地域の小学校を中心とした少年団です。ドリームSSSは、名前はクラブっぽいですが、沢田小と金岡小からの少年団です。

現在、U12以下では8人制で、コートも50m×68mでフルコートの約半分の大きさで試合を行っています。これは、多くの子供たちにボールをさわむ機会を増やすことを意図しています。海外でもU12以下は、7人制のハーフコートで試合を行っていることが多いです。しかし、中学になると、いきなり11人制のフルコートですから、慣れるのに苦労するようです。

少年団は、指導者も代替わりしていないことが多く、一方、クラブチームは専属の指導者がおり、クラブバスなども所有して送り迎えをするなど、どうしてもクラブチームに子供たちが集まる傾向があります。最近では、子供たちの技術は昔より優れていますが、体力が以前より無かったり、精神面が弱いなどの点も見受けられます。もちろん、学校と同様、体罰は厳禁です。

最近、静岡県の高校サッカーが弱くなったと言われます。多くのチームに分散化しているのも原因ですが、クラブチームからユースに進んだり、体力が落ちていることも原因だと思います。

子供たちは、メダルを楽しみに大会を戦っています。日程等についても、早めにご連絡し、沼津西ロータリークラブの皆様にも観戦して頂けるようにしていきたいと思っています。今後とも、応援、よろしくお願ひします。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

① ございません。

2. 連絡事項

- ① 本日は理事会がありますので、理事の方は宜しくお願ひします。
- ② 次回は、12日(月)に例会日・例会時間変更で、翠泉閣にて沼津柿田川RCと合同例会です。バスは、17:00にわたやす前より出発します。
- ③ 29日は、IAC活動報告です。ペットボトルのキャップがありましたら、ご持参ください。

理事会報告

1. 報告事項

- ① 3月4日(日)の沼津西RC少年サッカー杯の表彰式に、久松君、杉山君、重光君が出席しました。
- ② 4月7日(土)花見例会募集状況について
クラブ管理運営委員長 鈴木和憲君

2. 協議事項

- ① 4月度のプログラムの件 クラブ管理運営委員長 鈴木和憲君
1273回例会の卓話者を未定として別紙のとおり承認。
- ② 4月14日(土)に行われる地区研修・協議会の参加費と交通費について
参加者の参加費及び交通費(沼津北RCと相乗りして折半するバス料金)をクラブ負担とする。
- ③ 入会候補者を誘う件について
4月7日(土)の花見例会に入会候補者を勧誘する。食事代を会負担とする。
- ④ 研修会について
4月19日(木)18:30からロータリーの研修会を実施し、研修会参加をメイクアップ扱いとする。

-----2月分出席一覧-----

颯川 (3)	久松(2, 1)	井上 (2)	神尾 (③)	宮口 (2)	宮島 (③) +1	本村 (2, 1)
永井 (2)	名古屋 (③)	成田 (1)	芹澤和 (③)+1	芹澤貞 (③)	重光 (③)	下原 (2, 1)
杉山 (③)	鈴木博 (2, 1)	鈴木和 (③)	鈴木良 (2, 免除)	田村 (③)	土屋 (③)	鶴田 (③)
内田 (1, 2)	植松 (③)	上野 (2, 1)	渡邊勝 (1)	渡邊亀 ((2, 免除)	山田 (③)	山本 (③)
			例会出席%	82 . 93 %	地区報告%	91 . 46 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



Rotary: Making a Difference

2017～2018 年度
第 27 卷 30 号
2018 年 3 月 12 日

● クラブテーマ ●
クラブを変化させよう

■■ 本日のプログラム ■■
■沼津柿田川 RC 2クラブ合同例会 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1268 例会 会長挨拶◆◆

1905年ロータリークラブは親睦団体としてスタートしましたが、ポール・ハリスは1907年から奉仕の概念を入れようとしてしました。この時のポール・ハリスの考え方は、「はじめに親睦ありき」その上に、高次の概念としての奉仕が出てきたのであるから、奉仕が高次の概念である以上は、それが親睦と相容れない場合には、親睦を抑えて奉仕が生きるべきだという立場をとりました。

その結果、当然のことながら、クラブ親睦が崩壊してしまっただけであります。そこでポール・ハリスは、ロータリーにおける親睦と奉仕とを上下の関係において捉えたことの誤りに気付いた訳であります。即ち、親睦と奉仕とを等位の概念として捉えるべきであった。この両者は、ロータリーという社会制度において、表裏一体の関係にある。いずれを優位させてもいけない。ロータリーは、親睦と奉仕の調和の中に宿る、と彼は悟ったのであります。

これは、ポール・ハリスが論文に残した「親睦と奉仕」についての引用です。

また、この論文の中で「神様の思し召しにより、一段と高いところに登ることを許され、ロータリーとは何かと問われれば、自分は躊躇することなく、寛容と答えるであろう」

そして、「ロータリーとは寛容である。親睦も大切だが奉仕も大事、奉仕も大切だが親睦も大事。従ってロータリアンは寛容な心を持つことが大切である。自分の考え方を相手に押し付けてはならない。ロータリーは、このような思考の世界にある。」これが、ポール・ハリスのロータリー論でありました。

私は、この地方都市においてのクラブでは、親睦と奉仕の重きは親睦寄りでも良いだろうと思ってい

ます。ですからこの2クラブの親交が続いたと思います。

このような懇親が出来るのはロータリアンだからこそです。せっかくロータリアンという特典を得られたのですから、ここに同席の皆さんと長くロータリアン同士の仲間でありたいと思います。引続きロータリアンとしてのお付き合いを切にお願い致します。

3月のプログラム

3月22日(木)	祝日週休会
1269回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
3月29日(木)	IAC活動報告 青少年奉仕 松本先生 PETS報告 次期会長・幹事

4月のプログラム

1270回 17:00	隅田川 花見例会 クラブ管理運営
4月7日(土)	移動例会 曜日変更
1271回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
4月12日(木)	クラブフォーラム⑥ 次年度に向けて 理事会⑩
1272回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
4月19日(木)	地区研修・協議会報告 登録参加者
1273回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
4月26日(木)	外部卓話 クラブ管理運営

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28 名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1268 回	26 名	17 名	-	65.38%
1266 回	27 名	22 名	2 名	88.88%

会 長	宮島賢次	幹 事	山本宜司
広報委員長	成田みちよ	編 集 者	颯川ゆう子

●欠席者(9名)

久松 但、井上武雄、宮口雅仁、本村文一、重光純、下原満知子、田村治義、内田逸美、上野祥行

●他クラブへの出席者

鶴田龍聖(3/12 伊豆中央RC)

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津RC

3月23日(金) 祝日週休会

MU受付 11:30-12:30 沼津リバーサイドホテル

②富士宮西RC

3月16日(金)→17日(土) 親睦旅行に振替え

③富士山吉原RC

3月15日(木) 富士山吉原RC奨学会創立50周年記念例会

MU受付 11:30-12:30 ホワイトパレスにて

2. 連絡事項

①次週22日は、祝日週休会です。

②次々週29日は、IAC活動報告です。ペットボトルのキャップがありましたら、ご持参ください。

「解散」に賛成する方が「継続」を上回ることとなり、「解散」という投票結果が出されました。

しかし、「継続」したいという会員が数名おられます。そして、「続けたいとの思いのある会員の声を無視して良いのか」との意見もクラブの中にございます。現会長として、この意見を無視することはできません。37年続いてきたこの沼津東ロータリークラブ、沼津柿田川ロータリークラブをこのまま解散してしまってもよいのでしょうか。

私は、今後クラブを「続けたい」「残してもらいたい」との願いを持つ会員で今後話し合いを続けていきたいと考えております。

今後どのような結果になるかはわかりませんが、来年の沼津西ロータリークラブと沼津柿田川ロータリークラブとの合同夜間例会を笑顔で開催できることを願ってやみません。

重い会長挨拶になってしまいましたが、今宵は、皆さんと親睦を深め、楽しく過ごすことができれば幸いです。

沼津西ロータリークラブの皆さん、どうぞ宜しくお願い致します。

沼津柿田川RC 2クラブ合同例会



翠泉閣(沼津市下香貫)にて

沼津柿田川RC 前田守 会長挨拶

皆さん、こんばんは。

2月25日のIMでは、大変お忙しい中ご参加頂き、誠にありがとうございました。

また、沼津西ロータリークラブ事務局員の川口様にはIMでお手伝い頂きまして、誠にありがとうございました。

本日は、沼津西ロータリークラブと沼津柿田川ロータリークラブの年に一度の合同夜間例会です。沼津西ロータリークラブの皆様とは日頃のロータリー活動において、地区大会、地区協議会等多くの行事においてバスで乗り合うなどご一緒させて頂き、大変お世話になりありがとうございます。

さて、先日のクラブ臨時総会においてクラブを「継続」か「解散」かの投票が行われました。投票では、



沼津柿田川RCより事務局 川口さんへ感謝状贈呈





Rotary: Making a Difference

2017～2018 年度
第 27 卷 31 号
2018 年 3 月 29 日

● クラブテーマ ●
クラブを変化させよう

■■ 本日のプログラム ■■
■ IAC活動報告 青少年奉仕 /PETS報告 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1269 例会 会長挨拶◆◆

今日は会長エレクト研修セミナー (PETS) 報告とインターアクトクラブの活動報告です。

先ずPETSは、「3月中に開催される1日半のセミナーである。その目的は次期クラブ会長がその任務に備えて準備する事である」とされています。

実際には1日半ではなく約1日ですが、しっかり時期RI会長方針の説明、地区ガバナーテーマと地区目標の説明を聞かれて、クラブ会長としての心構えと次年度方針テーマを熟慮されているところだと思います。

鈴木会員に置かれましては、ロータリー歴に関わらず会長エレクトを快くお受け頂き感謝しております。入会当初より鈴木会員の人望を感じており、クラブ会員からの推挙も多数ありました。必然的に成るべくして成られた結果と確信しております。

また重光会員には2回目の幹事を即答にてお受け頂き有難う御座いました。このお二人をクラブ会員全員で盛り立てて行きたいと思ひます。今年度以上に会員の皆様ご協力の程お願い申し上げます。

それから、インターアクトクラブ松本顧問・会長始め代表生徒には毎年活動報告にお越し下さり有難う御座います。また、9月23日のポリオ撲滅募金活動にはご協力頂き、おじさんおばさんでは募金者が引いてしまうところ、若い生徒さんが前面に出て頂いたお陰で成功裡に終わりました。改めてお礼申し上げます。

活動報告に付きましては、本当は年度末の6月が良いのですが、都合により3月の本日よりなりました。3月というとまだ年度の途中であり、報告事項も中途半端になってしまい報告しづらいたと思ひますが宜しくお願い致します。

私も都合付かず今年度に入って一度も例会に伺っておりません。不義理をしておりましたので今日の報告を伺うのを楽しみにしていました。これからも引続き協力し合い新たに一緒に活動出来るものがあれば見付けて更なる発展を模索して行きたいと思ひます。

4月のプログラム

1270回 17:00	隅田川花見例会 クラブ管理運営
4月7日(土)	移動例会 曜日変更
1271回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
4月12日(木)	クラブフォーラム⑥ 次年度に向けて 理事会⑩
1272回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
4月19日(木)	地区研修・協議会報告 登録参加者
1273回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
4月26日(木)	外部卓話 クラブ管理運営

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28 名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1269 回	26 名	21 名	-	80.76 %
1267 回	28 名	25 名	2 名	96.42 %

●ゲスト

1. 松本英教様：加藤学園IAC顧問
2. 前田 透様：加藤学園IAC会長
3. 蓑方美紗樹様：加藤学園IAC副会長

●欠席者 (5 名)

久松 但、神尾栄一、宮口雅仁、成田みちよ、上野祥行

会 長	宮島賢次	幹 事	山本宜司
広報委員長	成田みちよ	編 集 者	颯川ゆう子

●他クラブへの出席者

久松 但、重光 純(3/13 沼津北RC)
 宮島賢次、芹澤和子、鶴田龍聖、久松 但
 (3/17 米山梅吉記念館)
 田村治義、神尾栄一(3/23 沼津RC)
 鈴木和憲、重光 純(3/24 PETS)

●本日のスマイル

1. 重光 純：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 鈴木博行、3. 本村文一、4. 山本宜司：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
5. 名古屋良輔：ポールハリスフェロー、ありがとうございます。
6. 土屋昌之：ベネファクターの認証、ありがとうございます。
7. 宮島賢次：インターアクトクラブの皆さん、今日は、ようこそいらっしゃいました。活動報告、宜しくお願い致します。
8. 鈴木良則：インターアクトの皆さん、卓話を宜しくお願いします。
9. 鶴田龍聖：PETS報告、よろしく御願い致します。
10. 颯川ゆう子：3月18日、ゴルフ同好会、参加しました。
11. 山田和典：次週より、3回欠席します。
12. 重光 純：遅刻して、すみません。
13. A・Eテーブル：テーブル会の残金です。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①富士宮西RC 3月30日(金) 裁量休会
- ②沼津柿田川RC
4月02日(月)→15日(日) グラウンドゴルフ大会
*MU受付 有
- ③沼津RC 4月06日(金) 裁量休会
*MU受付 11:30-12:30 沼津リバーサイドホテルにて

2. 連絡事項

- ①次週4/5(木)は、4/7(土)に例会日・例会時間変更で、隅田川にて花見例会です。

バスは、原駅13:30 沼津駅14:00出発です。



ポール・ハリス・フェロー認定授与
名古屋良輔君



ベネファクター授与
土屋昌之君



加藤学園IAC会長 前田 透 様

今年度はいろいろな形でたくさんのイベント等に参加することができました。ホテルサミット、ポリオ募金、福祉ふれあい広場、盲導犬募金や松籟の宴、キャンドルナイトといった沼津市・三島市の行事に積極的に参加しました。

私達がボランティアに行くと、必ず「ありがとう」という感謝の言葉をいただきます。しかし、それは決して当たり前のことではありません。私達もそういう風に感謝の言葉をしっかり表現できる大人になりたいと思います。

発足当時から行っているエコキャブ活動についても定期的に続けています。昨年始めた学校周辺の清掃やごみ拾いも2回でしたが、寒い中一生懸命行うことができました。

また、年次大会やクリスマス例会、海岸清掃などでは沼津西ロータリークラブの皆様には大変お世話になりました。私達は3年生になり6月の文化祭で引退となりますが、その間に少しでも多くの事を学び、後輩達にも伝えていきたいと思っています。ありがとうございました。



加藤学園IAC副会長 蓑方 美紗樹 様



加藤学園IAC顧問 松本 英教 様



次期会長 鈴木 和憲 君

去る3月24日(土)山梨県富士吉田市の富士吉田市民会館において会長エレクト・次期幹事研修セミナーが開催され、私と重光さんで参加しました。

17-18年度ガバナーエレクトの星野善忠氏より挨拶があり「新グループの定着とともに実りある1年」という挨拶があり、「BE THE INSPIRATION」インスピレーションになろうという、2018-2019年度のRI会長テーマとしてハリー・ラシンRI会長エレクトから発表されております。そして「何か大きなことに挑戦しようというインスピレーションを、クラブや他のロータリアンに与えてください。

自分よりも長く、後世にも生き続けるものを生み出すために、行動を起こす意欲を引き出していただきたい」と訴えられ、とても印象的なスピーチでしたとのことでした。

インスピレーションにはさまざまな意味があります。良い思い付き、着想、感化、刺激激励、鼓舞させる人々等など、次年度のテーマは、各ロータリアンがその地域で行う奉仕活動を通じて一般社会にロータリーは何をしている団体なのかを浸透させ、“DOING GOOD IN THE WORLD “を掲げる国際ロータリーとして、ロータリークラブはもとより、個々のロータリアンもその言動を通じて、地域社会の人々へも良いインスピレーションになれるよう努力することを訴えている。これは、公共イメージの向上にもつながり良いインスピレーションになれるようなクラブ運営やロータリー活動ができるように共に邁進したいとのことでした。



次期幹事 重光 純 君

3月24日に行われた会長エレクト研修セミナーに次期幹事として出席しました。

本会議では、星野喜忠ガバナーエレクトより次年度の地区目標14項目についての説明がありました。その中で、R.L.I(ロータリー・リーダーシップ研究会)という耳慣れない用語がありましたが、これについてはガバナー月信1月号での松村ガバナーの説明文を参照してもらいたいとのことでした。

また、グループ会議では、静岡第2グループの各クラブの会長幹事との顔合わせがあり、山口和一次年度ガバナー補佐より、次年度の予定についての説明がありました。

セミナーも終わり、いよいよ次年度が近づいてきたという思いが強くなりました。

お知らせ



2018年度第2回ゴルフ同好会(沼津GCにて)
3月18日(日) 晴天の中楽しくラウンドしました。